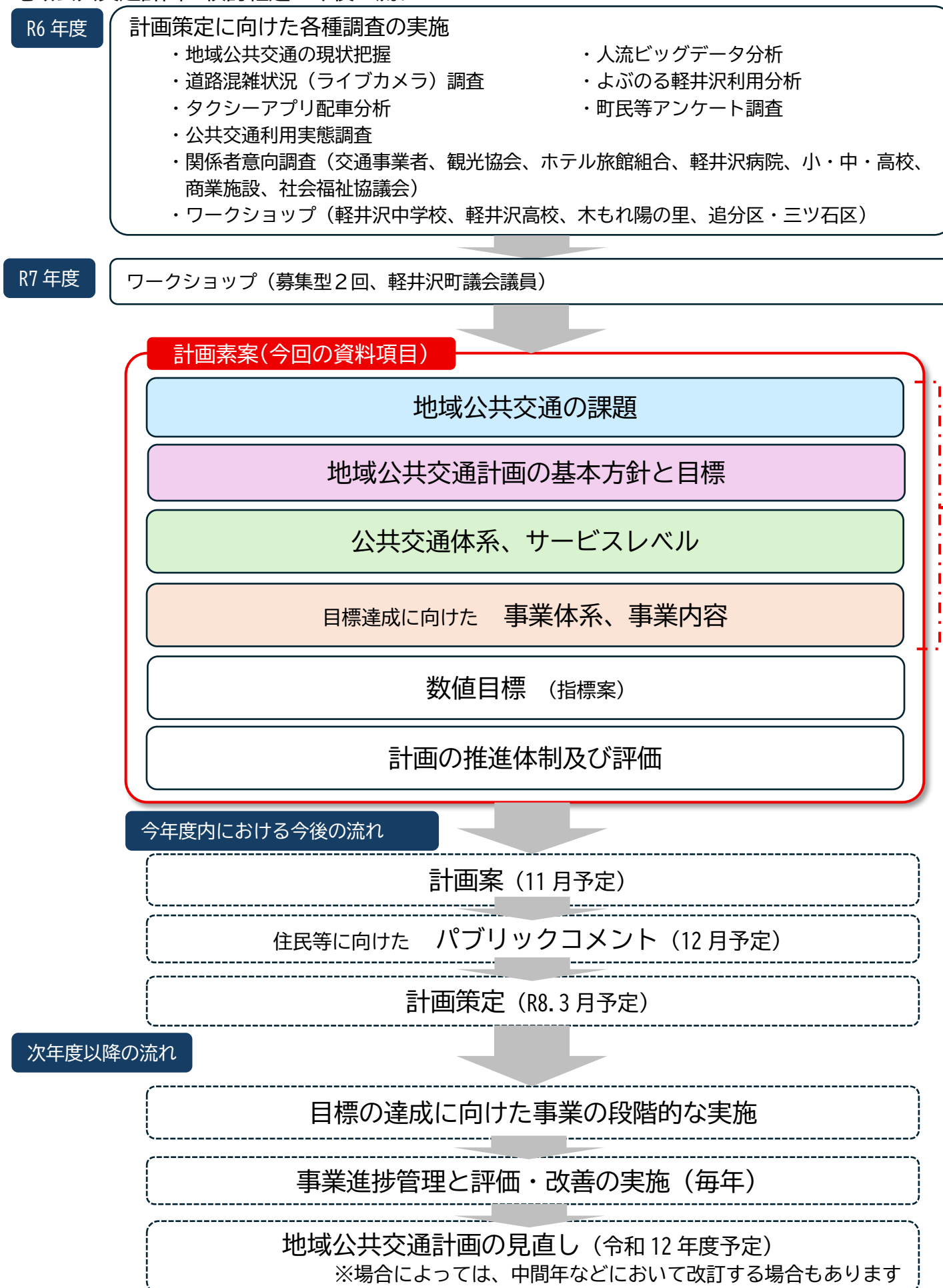


## 地域公共交通計画の検討経過と今後の流れ



## 各項目の概要

## 地域公共交通の課題

- ① 公共交通の利用傾向からの課題
- ② 公共交通を利用したいが利用できていない状況からの課題
- ③ 公共交通を利用していない状況からの課題
- ④ 公共交通維持に向けた課題
- ⑤ 公共交通の利用方法に関する問題点・要望

## 地域公共交通計画の基本方針と目標

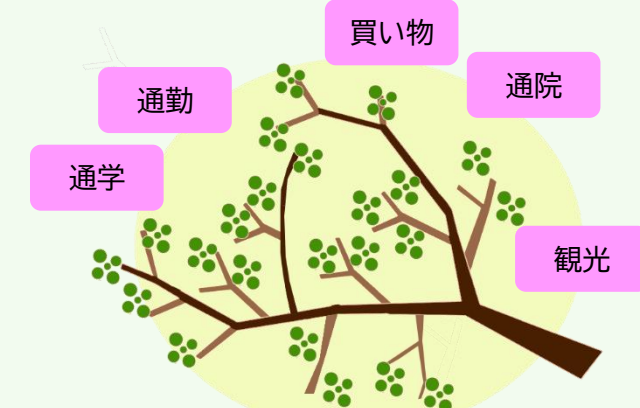
## 基本方針：誰もが「すごしやすい軽井沢ライフ」を送れる公共交通の形成

- 目標1：町民・別荘所有者・観光客を支える路線バスを主体とした路線網の構築
- 目標2：新たな移動支援の導入による公共交通空白地等の解消
- 目標3：利用促進や連携による公共交通の持続可能性の向上
- 目標4：利用者満足度の高い利用環境の整備

## 交通体系の考え方

幹	長距離鉄道軸	北陸新幹線
	近隣鉄道軸	しなの鉄道線
	幹線バス路線	軽井沢駅～草津温泉 軽井沢駅～横川駅
枝	生活支線	町内循環バス
	観光支線	急行塩沢湖線 旧碓氷峠見晴台行き
葉	予約型乗合交通	新規デマンド
	自由移動支援交通	一般タクシー (ライドシェア含む)

## ターゲット別にサービスレベルを設定



※図は「地域の暮らしを創るサステナブルな交通の実現に向けて（国土交通省）」の資料を基に加工

## 目標の達成に向けて取り組む事業

## 目標1：町民・別荘所有者・観光客を支える路線バスを主体とした路線網の構築 に向けて

- ・ 町内循環バスの維持・確保
- ・ 民間路線バスやタクシーの維持・確保
- ・ 新幹線・しなの鉄道線との乗り継ぎの継続的な確保
- ・ 繁忙期等の混雑解消に向けたパーク＆レールライドの推進
- ・ 大幅な遅延等の回避に向けた町内循環バスの路線網の再編

## 目標2：新たな移動支援の導入による公共交通空白地等の解消 に向けて

- ・ 公共交通空白地に対する移動支援の拡充
- ・ 町外への移動手段の継続確保

## 目標3：利用促進や連携による公共交通の持続可能性の向上 に向けて

- ・ 生活利用のメリットや具体的な活用方法の浸透
- ・ バス事業者・タクシー事業者の人材確保に向けた町 HP を中心とした周知
- ・ 新たなモビリティの導入に向けた研究

## 目標4：利用者満足度の高い利用環境の整備 に向けて

- ・ デジタルサイネージによる運行情報等の提供
- ・ バスの位置情報や遅延情報の提供
- ・ 決済やバス待ちなどの利用環境の向上